

“大好評”につき第2弾を開催!!

愛媛県松山市

地域包括ケアの本格推進と在宅医療視察研修ツアー

『百聞は一見にしかず!』 2016年診療報酬改定で大改革となった在宅医療の将来と2018年同時改定を展望する!!

著書「たんぼ先生の在宅医療マニュアル」や「全国在宅医療テスト」で知られる医療法人ゆうの森を訪問し、理事長永井康徳氏の信念に基づいた徹底した患者本位の在宅医療活動の実践とその「要」となる朝の多職種協働のカンファレンスをはじめとするチーム医療活動を視察!!

全国の在宅医療の事業モデルとして常に注目を集める

医療法人ゆうの森における患者本位の多職種協働の在宅医療実践と経営戦略

～医療・介護一体改革をめざした2018年医療介護の制度・報酬改革の在宅医療を展望し

地域包括ケアシステムを担う多職種協働の在宅チーム医療の実践と経営戦略を考える～

開催日 平成29年 **10月18日(水)**
AM8:30～PM5:30

会場 **医療法人ゆうの森(たんぼぼクリニック)**
〒791-8056 愛媛県松山市別府町444-1 TEL:089-911-6333

定員 **先着20名**

	【税込】	本体価格	消費税
HMS会員(法人・個人会員)	27,702円	(25,650円)	2,052円)
(購読会員)	29,241円	(27,075円)	2,166円)
一般	30,780円	(28,500円)	2,280円)

※参加料には資料代・飲食代を含みます。



多職種協働の医療を展開する朝礼の様子

参加のお誘い

2025年の超高齢社会に向け、地域包括ケアを本格推進する中、課題となるのが在宅医療や24時間の訪問看護・介護サービスの整備です。中でも在宅医療は、一人の医師が24時間を支えることは困難で、複数の医師によるグループ診療が望ましいと言われています。そのような中、愛媛県松山市に在宅医療が殆どなかった2000年に訪問診療専門のたんぼぼクリニックを開業し、今では、職員数107名(常勤医師9名、看護師29名、その他リハビリスタッフ、管理栄養士、事務員など)を抱え、徹底した患者本位の多職種協働の在宅医療を展開し、地域に絶大な信頼を築いている医療法人ゆうの森があります。理事長の永井康徳先生は、「たんぼぼ先生の在宅医療マニュアル」の著者として毎年「全国在宅医療テスト」を実施するなど、常に業界で注目を集め、在宅医療の啓蒙や質向上に情熱を燃やす人物としても全国に知られている方です。今回の視察研修ツアーでは、本格的に進む地域包括ケアの推進に伴う在宅医療のあるべき方向と多職種協働による在宅チーム医療の実践について、現地で実践ノウハウを学んでいただくものです。今後ますます期待される在宅医療の拡充や新たな展開を考える皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

視察のポイント

- 法人の基本理念に基づく組織づくりと2025年の超高齢社会に対応したビジョンと経営戦略
- 複数医師によるグループ診療システム構築と職種間の壁のない多職種協働の在宅医療の展開
- 多職種協働の在宅チーム医療の展開と人材育成のための毎朝行われる朝礼(ケアカンファレンス他)の実際
- 徹底した患者本位の医療の提供のために、全職員の行動基準を網羅したクレドを最大限に活用した組織活動と人材育成
- 大切な人生の終末期の在宅療養支援を担う多職種協働による在宅ホスピス・ケアの実践と運営ノウハウ
- 「ずっとこの町、住み慣れた地域で、最後まで支える医療を実践します」をモットーに僻地医療を展開
- 在宅医療に携わる医療チームと事務職員を対象とした医療・介護保険制度・診療・介護報酬の完全マスターのための教育研修
- 全職員が親切で明るい職場、職員が常に働きやすい職場環境づくりと福利厚生への工夫

